

VIII 生産組織等の活動事例

農事組合法人 ファームかみだん

(鳥取市上段 代表者：森田 愛彦)



メンバー勢揃い

1 集落の概要

- (1) 総戸数：51戸（農家戸数：23戸）
- (2) 耕地面積：25.0ha

2 法人の概要

- (1) 設立日：平成19年3月25日
- (2) 資本金：252万円
- (3) 役員：10人（理事8人、監事2人）
- (4) 会計期間：2月1日～1月31日
- (5) 利益処分：従事分量配当
- (6) 構成員数：19人 雇用状況：なし
- (7) ハローカー数：5人（農業専従者が中心）
- (8) 経営面積：田18.0ha（借地）

- (9) 主要作目
(R1)

作目名	面積
水稻 主食用米	19.2ha
柿	1.5ha

コヒカリ3.8ha、きぬむすめ8.6ha、星空舞6.8ha
西条1.2ha、輝太郎0.3ha

- (10) 機械装備

機械施設	能力等	台数	機械施設	能力	台数
畦塗機		1	ブロードキャスタ		1
トラクター	43PS, 45PS	2	コンバイン	4条	2
田植機	5条	2	スピードスプレーヤー		1
大豆コンバイン		1	マニュアルスプレッター		1

- (11) 認定農業者認定：平成19年6月
- (12) 特定農業法人認定：平成19年6月

3 設立の目的

- (1) 地域の水田は自分たちで守る。

4 組織化への取組経過

- (1) 集落の有志3～4人で耕作できなくなった農地所有者からほ場を受けて作付けしていたが、作業能力の限界であったため、集落外の人に委託したところ管理が行き届かなかった。そこで、自分たちで農地を守るため、平成17年12月に準備委員8人を決めて組織化の検討を始めた。
- (2) 平成18年2月に集落営農アンケートを取りまとめ、1年かけて合意形成を行った。設立目的と関係機関（市役所、JA、普及所）の働きかけが後押しとなり、順調に話が進んだ。
- (3) 機械装備は、もともと機械の共同化が進んでいたもので、既存の生産組合等の機械を借り上げることにした。
- (4) 出資金：252万円（戸割り：18戸＋面積割り）で設立した。
- (5) 活用事業：水田経営所得安定対策 チャレンジプラン支援事業（単県）

5 農業経営・運営の特徴

- (1) 組織体制は、理事会での協議が中心になるが、平成 21 年度から部門長（水稻育苗・作付管理、水稻収穫管理、大豆、柿）を設置し、円滑な組織運営にあたっている。
- (2) 播種、田植等の主要作業については、土日に構成農家 1 戸当たり原則 2 名の出役により総事的に実施し、残る作業については、平日対応可能な人が担当している。
- (3) 水管理、草刈り等の日常管理は、法人が管理費を払い地権者に委託している。地権者が実施できない場合は、法人の共同作業としている。また、水路等の共有部分は、上段集落活動組織が交付金を活用して共同作業を行っている。
- (4) J A の水稻育苗管理場所として、集落内公園を提供。法人で水管理等を受託。
- (5) 水稻田植は、同時施肥・同時除草剤散布、水稻防除は無人ヘリ防除とするなど、作業の省力化を進めている。
- (6) 経理は、会計ソフト（ソリマチ）を使用している。
- (7) 転作対応として大豆（不耕起密植栽培）を平成 24 年まで作付したが雑草対策等に苦慮し、平成 25 年以降は飼料用米（日本晴）に切り替えている。
- (8) 平成 20 年に西条柿の栽培を開始、その後輝太郎も導入。柿の導入により、年間を通して作業ができるようになった。

6 法人化による成果

- (1) 集落内に荒廃農地が無くなった。
- (2) 集落内の人間関係も良くなり、集落の活性化、一体感が生まれた。
- (3) 圃場の一括管理により、作業が効率化できた。
- (4) 永年性の柿の導入により、年間を通じた作業が可能になった。

7 現在抱えている課題等

- (1) 現構成員が高齢化する中での労力確保、後継者育成が必要である。
- (2) 水稻の収量がやや低く、土壌分析等により地力の不足が指摘されている。また近年中生品種を中心にごま葉枯が多く発生。関係機関で改善試験を行っている。
- (3) 柿が当初計画に比べて出荷量の確保が遅れている。収量、生産安定が必要。

8 今後の計画

- (1) 高齢化が進む中、集落内で後継者の育成を進めている。また、技術の継承について検討している。（マニュアル化、マップ化等）
- (2) 水稻収量アップのため、地力増進対策の継続を行う。（堆肥活用、土壌改良剤の施用）
- (3) 柿の収益性確保のため、高位生産安定技術の習得に努める。

9 法人からのアドバイス

- (1) 一集落一農場方式では、全てが法人のもの（田）という考えで構成員が頭を切り換えていかないとうまくいかない。
- (2) 個々に農業をやっても経営が成り立たないため、国の施策が活用できる規模の組織づくりが必要。
- (3) 先進地視察：島根県（農）とんばら門営農組合、（農）フレッシュファーム神代

農事組合法人 日光農産

(鳥取市日光 代表者：山花 繁夫)

1 集落の概要

- (1) 総戸数：42戸（農家戸数：34戸）
- (2) 耕地面積：28.5ha

2 法人の概要

- (1) 設立日：平成23年12月6日
- (2) 資本金：510万円
- (3) 役員：6人（理事5人、監事1人）
- (4) 会計期間：3月1日～2月末日
- (5) 利益処分：従事分量配当
- (6) 構成員数：34人 雇用状況：なし
- (7) ハンドラー：農業専従者が中心
- (8) 経営面積：田25.1ha（借地）



(設立総会)

- (9) 主要作目：
(H30)

作目名	面積
水稻	21.2ha
大豆	3.0ha
生姜	0.6ha
白ねぎ	0.3ha

ひとめぼれ16ha、コシヒカリ1.4ha、
きぬむすめ3.8ha

- (10) 機械装備：

機械施設	能力等	台数	機械施設	能力等	台数
田植機	6条同時施肥	1	自走草刈機	平面刈	1
コンバイン	4条	1	〃	2面刈	1
自走動噴		1	大豆播種機	2連	1
糶すり機	4インチ	1	ロータリーカルチ		1
トラクター	5馬力(クロー)	1	溝切機		1

- (11) 認定農業者：平成24年12月

3 設立の目的

- (1) 日光の農業を守り、発展させる。
- (2) 集落内に荒廃水田を作らない。



(水鳥も頻りに訪れる日光の水田)

4 組織化への取組経過

- (1) 昭和 60 年からほ場整備を行い、米作りに意欲的に取り組んできたが、米価下落、生産者の高齢化や機械設備投資負担、後継者不足等により平成 19 年には荒廃水田が 2.5ha になった。
- (2) このままでは荒廃水田が一層広がるという危機感から、平成 22 年 11 月から「集落の農業は集落で守ろう」をスローガンに会合を重ねた結果、集落農家の理解も得られて、平成 23 年 12 月 6 日に当組合法人を設立した。
- (3) 平成 27 年度に農地中間管理事業を活用して日光集落内の再集積を行った結果、平成 28 年度の耕作面積は 24ha となり、集落内水田全体面積の 87%となった。
- (4) 活用事業：多様な集落営農支援事業、がんばる農家プラン事業等。

5 農業経営・運営の特徴

- (1) 組織体制は、理事のほか運営委員数名を置き、円滑な組織運営にあたっている。
- (2) 生姜の特別栽培に取り組み「手間暇かけた栽培で安心安全な生姜」を P R に、付加価値販売できるよう努めている。
- (3) 冬期湛水による水稻特別栽培・環境保全型農業で安心安全な米を提供できるよう取り組みを進めている。
- (4) 経理は、会計ソフト（ソリマチ）を使用している。

6 現在抱えている課題等

- (1) 構成員の高齢化に伴い、農作業への従事者が年々減ってきており、現構成員の今後の高齢化に備えた後継者育成。
- (2) 借上利用している個人所有機械は個人経営規模で購入後 10 年以上経過しているものが多く、作業効率が上がらず、修理費もかさんでいる。

7 今後の計画

- (1) 水稻を経営の柱とし、機械施設整備による作業の効率化と労力軽減を図る。
- (2) 特産品である生姜の販路拡大及び大豆・白ねぎの品質向上に努める。



(GPS 直線キープ機能付き田植機)



(大豆)



(白ねぎ)

8 法人化による成果

- (1) 農用地の集積が図られ、荒廃水田が解消された。
- (2) 消費者からの評価は高く、「日光生姜」が県内外に知られるようになった。



(日光生姜)



平成30年度 集落営農法人一覧

H31.3 現在

NO	名称	市町	設立年月	組合員数 (戸)
1	(農)良田生産組合	鳥取市	H11.6	10
2	(農)邑美水稻生産組合	鳥取市	H11	106
3	(農)ラブグリーン細見	鳥取市	H14.2	17
4	(農)大谷生産組合	岩美町	H17.3	141
5	(農)北村生産組合	鳥取市	H17.11	23
6	(農)向国安生産組合	鳥取市	H19.2	12
7	(農)ファームかみだん	鳥取市	H19.3	18
8	(農)朝月農業生産組合	鳥取市	H19.3	41
9	(農)らくあい農場高路	鳥取市	H19.4	16
10	(農)たにひとつぎ	鳥取市河原町	H19.5	35
11	(農)因幡白兔	鳥取市	H19.10	60
12	(農)小別所生産組合	鳥取市鹿野町	H20.3	28
13	(農)山根営農組合	鳥取市国府町	H20.4	10
14	(農)小田みなみ	岩美町	H21.3	26
15	(農)ファームなかいいち	鳥取市河原町	H23.4	22
16	(農)土居生産組合	鳥取市気高町	H23.4	13
17	(農)日光農産	鳥取市気高町	H23.12	34
18	(農)ドリームファーム二上	岩美町	H27.1	62
19	(農)まごころ農場ひろせ	鳥取市国府町	H27.4	22
20	(農)白地農業生産管理組合	岩美町	H27.9	54
21	(農)ふしの	鳥取市	H28.5	47
22	(農)河内こわらび	鳥取市	H29.5	19
23	(農)やまね	鳥取市青谷町	H30.9	10